

第10回 グローバル人材のための国際情勢講座

アジア太平洋の 国際経済秩序をめぐる 危機と希望

講師

野上義二

(日本国際問題研究所・理事長、元外務事務次官、元駐英国日本大使)

名古屋大学・博士課程教育リーディングプログラム（オールラウンド型）「PhDプロフェッショナル登龍門 ～フロンティア・アジアの地平に立つリーダーの養成～」では、東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社のご支援のもと、名古屋大学「東海東京フィナンシャル・ホールディングス グローバル事業」を創設し、市民・学生向けに国際情勢に関する深い理解と正確な知識をより分かりやすく提供する機会として、「グローバル人材のための国際情勢講座」を開講しております。

先ごろ、日本を含めた12ヵ国が大筋合意した「環太平洋経済連携協定」(TPP) はアジア太平洋の新しい国際経済秩序をめざしており、「ものづくり王国」愛知県の将来にも大きな影響を与えると考えられます。そこで、第10回の国際情勢講座では野上義二・日本国際問題研究所理事長をお招きし、TPPの議論の背景にある時代認識と危機感、TPPがめざすアジア太平洋の新しい国際経済秩序の内容、これに対抗する中国の「アジアインフラ投資銀行」(AIIB) 創設や「新シルクロード経済圏」構想の意味、平和で可能性に満ちたアジア太平洋を実現するための条件と日本が果たすべき役割などについてご講義いただきます。

平成27年12月17日(木) 13:30
15:00

名古屋大学

野依記念学術交流館・カンファレンスホール(2F)



会場
野依記念学術交流館
カンファレンスホール(2F)

講師 野上義二氏略歴



1966年外務省入省。経済協力局国際機構課長、経済局国際機関第二課長、経済局国際機関第一課長、在アメリカ合衆国日本国大使館参事官、大臣官房外務参事官(中近東アフリカ局)、大臣官房審議官(中近東アフリカ局)、大臣官房審議官(総合外交政策局)、在香港日本国総領事館総領事、経済局長、経済協力開発機構(OECD)日本政府代表部特命全権大使、外務審議官、外務事務次官、英国王立国際問題研究所中東部シニアフェロー、英国駐劄特命全権大使を経て、2009年より日本国際問題研究所・理事長兼所長。東京大学教養学部教養学科卒業。

言語
対象
参加費用
参加申込
問い合わせ先

日本語

本プログラムの受講生、本学の学生、他大学の学生、および市民

無料

当日、受付にて参加登録を行います
(事前登録は不要です)

名古屋大学PhD登龍門推進室

TEL 052-789-5717

e-mail 10ryumon03@adm.nagoya-u.ac.jp